

食堂グループのコロナウイルス対策

【対策内容】

○学生への手洗い、消毒の呼びかけ。

- ・食堂出入口、受け渡しカウンター、手洗い場所にアルコール消毒液の設置。

○食堂内の換気。

- ・朝9:30~11:00、昼13:00~14:00に実施。

○毎食（朝食、昼食、夕食）後の次亜塩素酸での消毒。

- ・厨房内、食堂内の次亜塩素酸での掃除による消毒の徹底。

○発熱した塾生への食事対応

- ・朝食、昼食、夕食に関しては持ち出し形式で提供する（食堂に立ち入りさせず、居室での食事とする）。
- ※新型コロナウイルスの感染の疑いで隔離される場合には、隔離場所に食事を持ち出して提供する。

○食事提供時の飛沫感染予防対策

- ・食券販売カウンター、セルフ形式で提供している料理や食器類、炊飯ジャー、スープジャーの手前にビニールカーテンでパーティションをして飛沫感染を防ぐ。

○食事提供時の接触感染予防対策

- ・食器類等、共有して使用していただいているものについては、使い捨てのビニール手袋を着用していただくことにより接触感染を防ぐ。

○喫食時における飛沫感染予防対策

- ・塾生が食事をする際、対面で食事しないよう、各テーブルの使用は片側のみとする。
（片側の椅子を使用不可とする。）